

若桜俳壇の世界

若桜が宿場町であり商人の町であったことから、江戸末期から大正初期にかけて、俳諧をよくする人々が多く出て、若桜俳壇とでもいふべきものが形成されていたと言われています。現在みられる句碑の多さ、社寺に奉納されている句額の多さは、俳句文化が盛んであったことを物語っています。

今回の展示は写真パネルが中心となりますが、俳句文化の足跡が神社仏閣にも現存していることに触れていただければ幸いです。

句碑・句額巡り参加者募集

日時 令和7年4月13日(日)
午前8時30分～12時(たくみの館集合)
内容 若桜宿内の句碑・句額を徒歩で見て回ります
案内 たくみの館管理人 門村正行
持ち物 お茶等
その他 参加費は無料ですが、事前申込が必要です。
前日までにたくみの館までお申込ください。
少雨決行(中止の場合は申込者へお知らせします)

「ルート29」に魅かれて～中尾太一氏の世界～

2階展示室には、昨秋から3月まで放映された若桜町出身の中尾太一氏の詩集「ルート29、解放」を映画化した「ルート29」のロケ地や撮影風景などのパネル及び中尾氏の詩集を展示しています。



＜中尾太一氏の詩集＞

「FROM・ティンバーランド」
(第40回詩歌文学館賞受賞)
「ルート29、解放」
「パパ・ロビンソン」
「ナウシカの花の色と、
〇七年風の東」
「ア・ノート・オブ・フェイス」
「御世の戦示の木の下で」
「数式に物語を代入しながら
何も言わなくなったFに掲げる詩集」

他

令和7年4月5日(土)～5月6日(火)

若桜郷土文化の里 たくみの館 八頭郡若桜町屋堂羅37

【開館時間】 9:00～17:00 【休館日】 月曜日(祝日の場合は翌日) ☎0858-82-0583

入場
無料